



属性浸食 DL版

戦いの中で絆を深めあい
生涯変わらぬ愛を誓った三人を
ズタズタに切り裂く



サイが魂獣大帝となって
魂獣界が法の下に
統治をされてから
暫くが経ったある夜



ぐ...ぐむむ...
ぶはあつ!



コケにしてくれた代償は
払ってもらいましょうか...
ふふふ...



やはり現世は良い
しかし...私に恥を
かかせたあのキツネ...

サイのバカァ!



ビュウウウウウ

同時刻
魂獣大帝の宮殿

パタン

私…
何やってるんだ

くだらない事で怒って
サイに酷い事を
言ってしまった…

ズド!

サイの事…愛してるのに
私はサイの妻として
まだまだ不相応…
私は…わたしは…

んっ…
サイ…

トカ%







サイっ
んんっ



はっ♡ああっ



好きいっ♡
好きなのおっ

サイい...♡
わたし...わたしいっ♡



もっと!
もっと来てサイっ♡
私...わたしっ♡

イクっ! イっちやう!
サイいっ♡



嫉妬や愛情が溢れて：
やっぱり抑えられない
私は…おかしいのかな



また…
してしまった…





まあなんと
無警戒な

ひとまず静かに
して頂こうかな

おうおうおう
ふー!!

ア

びん
びん



ブウウウ

ハッ



感度は良好か…
よっぽど溜まってる
ようですね姫君

サイに復讐する為の
道具としては良い玩具に
なりそうだ…

ズズ

はっ…!!

はっ…

貴方の想い人は預かってます
今日の夕刻に宮殿の魔塔に来れば
会えるかも知れません

ゴゴゴ

お姫様の身は
保証しますが
もし貴方が
来なければ…

絶対に守る!!
そう約束
したんだ!!

無事で
居てくれ…!!

ムジナツ!?
どこだムジナツ!!
くっ…





おまえらあつ!!
ムジナに触わるんじゃ
ねえええっ!!



んんっ!!
んーっ!!

今助けるムジナツ!!
待ってろそいつをー



んんんっ!!
んふうふうふうふう!!

ぐあああああっ!?



ち…くしょ…う…
体が…完全に言う事を…
きかない…

妻と一緒に無警戒な
夫なことだ
雷結界にまんまと
引っかかるとは

コイツ…どこかで…?
くそっ…頭も働かねえ…

ダメだ…意識が
だんだん…薄れて…

ムジナだけでも…
助け…ない…と…





くっ…手も足も束縛術が
強力すぎて解除が出来ない



んっ…んん？



俺は…一体…
ここは…地下か？



こんな強力な術が
使える奴なんて…
まさか…!?



張り切って術を
強力にしてみても
良かったよ



流石に鈍い君でも
気付いてくれたかな？

こきげんようっ

はるる

み…見ないで
サイ…

くゅ
くゅ

ドウマン…!?
…ムジナツ!?

わかりますよ?
「何でお前が？」
と言いたい表情だが…

はるる

私も貴方とまた
再会できるなど予想外
ホント運がよかったものだ

はるる

そして復活祝いに
ちよっと貴方に復讐をしたいと
策を練ったと言う訳ですよ

はるる



君と契りをまだ
交わしてないだけあって
綺麗な色をしているよ

姫のアソコは
とっても綺麗だなあ
サイくん？

きゅん



私の感覚操作に
掛かれば処女だろうと
少し指を入れれば...

ひゃっ
やめっ...

くっ



ほらね？

はっ...はうあああっ

きゅん

くっ







あくそうそう
あなた方に面白い事を
伝えるのを忘れていた

実は姫様に「ある暗示」を
掛けていましてね…

ヒキッ



暗示…だと？



少しずつ私に愛を
感じるようになる…

なっ！

私のモノを打ち付ける度に…





うあああああっ!!



初めてはサイとって
決めてたのに...!!

うっ



はっ...はっ...
そんな...私...

最初の痛みは
サイでって...

ゲッ



流石処女だけあって
極上のしまり心地だ…

しかしキツイだけあって
奥まで届きませぬ



ス
ッ
ッ

姫にはもう少しの間
痛いのを我慢してもら
う必要があるな…ふふふ

や…やめろ…!!



ズ
リ
ュ

ひっ引き抜かな…!!
ひぎいいいいっ!!

ムジナアアアッ!!



グ
ッ
ッ
ッ



クワッ
クワッ

こうやって引き抜いて
またドスンと...

クワッ
クワッ
クワッ



身体が言う事を
聞かない...

勝手にドウマンの
モノを受け入れて
いってる...

あ、♡

あ、♡

クワッ
クワッ



ダメ...!!
私はいが好きなの!!

私は...私は
ドウマンなんてっ!!

クワッ
クワッ

嘘はいけませんよ姫様

ゲゲゲゲゲ

情けなく呆けた
色情の面を

ムジナ…!!
くそおツ!!!

ほらサイにも
見てもらいなさい

めっめっないれ…

こんなものさえ…
こんな術さえ
無かったら!!



さっきから私の
拘束術を破ろうと
頑張ってるようだが

早くしないと取り返しの
つかない事になるぞ
ふふふ...

私もそろそろ
茶番には飽きてきましたね

姫が私のモノになった時の
貴方の反応を早く見たい
んですよね...

…クソッ!!
クソッ…!!

そろそろもっと
喘げ！愛する者の
事など忘れてしまえ!!

ぐわん
ぐわん

サイを愛してる!!
私はサイが大好きなんだっ!!

くそおおっ!!

私はサイが
好きなのッ!!

グッ

やめろドウマンっ!!
やめてくれえええええっ!!

やめろと言われて
やめたくなる私じゃ
ありませんよ

貴方に残された道は
愛する者が私の物に
なる所を見学する...
ただそれだけなんですよ

ズリッ

ズリッ

ズリッ

サイ大好き!!
ズリッ

大好き!!
ズリッ

無駄だ無駄だ!!
さあすべての
愛を無に返せ!!



サイイイイツ!!

大好きいいいいっ!!!

ああ…^{子宮}内に^{精子}に射^精てる…
ドウマンの精子が…

子宮にいっぱい…
いっぱい…射^精て…

パッパッパッ
パッ



!?

私の気持ち...
なんともない?

...あれ...?



ドウマンを好きになって
行っただのが全然無い!!



さっきまでの嫌な快感も
無くなって!!

ズルッ



ムジナ...

私...術を破ったんだ!!
身体は汚されても
心はサイを守れた...











死ぬ



コラコラそんな事
言ったら恋人が
可哀想じゃないか

えー!?
アイツが恋人とか
ありえないよお♥

キャーッ

さっきまで愛してるだの
好きだの散々言ってた
じゃないか?

私が愛してるのは
アイツ以外のちんぽ
大好きなのちんぽ!!!



やめる...!!
やめてくれ...!!



ちんぽっイッ♡

俺が何をした？
魂獣皇帝になったのが
いけなかったのか？

俺のせいでムジナは
壊されてしまったのか？

俺が全部
悪いのかよっ!!

イッのお♡



ドウマンを復活させた事で
多少計算が大変に
なりましたが…

私の考えどおりに
事は運ばれている
ようですね

スッ



愚かな者達を導くには
サイさんのやり方では
到底無駄な所…

グッ

ヒッ

この手に魂獣界全てを
握るその時が来るまで…

ドウマンにはしばらく
踊って貰いましょうか



この度は「属性浸食DL版」を購入していただきありがとうございました。
神●万象と言う事でムジナちゃんをハメハメさせて頂いた訳ではありますが
やっぱり狸娘は可愛いですねー
今回は書籍版で不満だった点を少し修正して少しの台詞変更しました。
これからの生活が大変になりますが商業や同人を頑張って行きたいですね。





ちんぽん♡

もう俺は完全に私しか
目に入らなくなったね
そうだろムジナ？

ハイ

お買
上げ

あ
りが
う
ま
し
う

おしお